



ハッピースマイルアートギャラリー

今日13日(金)、ふれあい学級の子供たちは、ハッピースマイルアートギャラリーに出かけました。これは、熊本市の小・中学校の特別支援学級・特別支援学校に在籍している子供たちの作品展です。

絵画、書道や粘土細工など個性豊かなアート作品が並んでいます。作品を鑑賞した子供は「ペットボトルのふたを使った大きなケーキが上手でした。僕も作りたかったのでペットボトルのふたを集めたいです。」と作品に感化されて、創作意欲を高めていました。熊本城ホールエントランスロビー（観覧無料）で開催しています。

子供たちの瑞々しい感性に触れてみませんか？



令和6年度(2024年度) ハッピースマイル・アートギャラリー

【日時】令和6年12月13日(金)～16日(月)

9時半～17時(最終日は14時まで)

※今後の作品作りのために、**ペットボトルのキャップ**が必要となってきます。ご家庭にあるペットボトルキャップが有りましたら、お子さんに持たせ、**児童玄関の回収箱**へ入れていただくと大変ありがたいです。ご協力をお願いします。



学校百景⑳ ムラサキ広場の紅葉

今年は秋が短く、木々が紅葉した場面を見る機会が少なく思います。ただ、学校の中庭を覗くと紅葉した木々を見ることができます。特にそこで存在感を発揮しているのが、モクレン(画面中央)とウメ(画面左右の二本)です。モクレンは落葉広葉樹として、江戸時代頃に日本に渡ってきました。実は、このモクレンは、地球上最古の花木とも言われています。花粉分析によると、1億年以上前から存在していたそうです。これは、地球上に恐竜が闊歩していた時代と重なるから驚きです。しかも私たちをとりまいている花木類の、祖先になっているそうです。また、梅紅葉(うめもみじ)という言葉を目にしますが、これは梅の葉が色づくことを言います。こうやって中庭の紅葉を見直してみると、美しい色合いにも深みを感じます。そろそろ紅葉も終えて落葉し、木々の冬支度が始まります。

